

小説は、 こうして 海を渡る

～翻訳出版プロデューサーに聞く

知られざる「世界進出」の舞台裏～

日本で出版された本が世界に届くまでには、さまざまな苦労や喜びがあります。その舞台裏を、翻訳出版の仕掛人にお話しいただきます。あなたも本の旅路を一緒にたどってみませんか？

2025/ **11/23(日)**
14:00-15:30

会場 八幡図書館 2階セミナー室

参加無料
定員 40名
(事前予約制)

11/3(月祝)9:30 受付開始
電話または来館にて



北九州市立八幡図書館

北九州市八幡東区尾倉 2丁目 6番 1号

☎(093)671-1123



※お預かりした個人情報とは本行事に関する業務にのみ使用し、行事終了後廃棄します。



翻訳出版プロデューサー
近谷浩二氏

広島県出身。立命館大学法学部卒業後、ハリウッドでの活動を経て帰国し株式会社トランネットに入社。翻訳出版プロデューサーとして、白石一文さんや田口ランディさんらの海外出版に関する代理人を務めるほか、綿矢りささん、中村文則さん、角田光代さんらの海外での文学イベントをコーディネートするなど、精力的に活動を行っている。近年は文芸作品だけでなく、実用書の輸出にも尽力している。2021年6月から長野県佐久穂町で新駒書店を営業している。実は忍者という噂も…？